

〈レディブティック2023年早春号掲載〉

タックスリーブ カットソー

使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン
カバーステッチミシン
あればカバーステッチ用透明押え

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

ポリエステル/レーヨン
ストレッチポンチ 150cm幅 1.5m
ニット用接着芯 90cm幅 0.3m



出来上がりサイズ

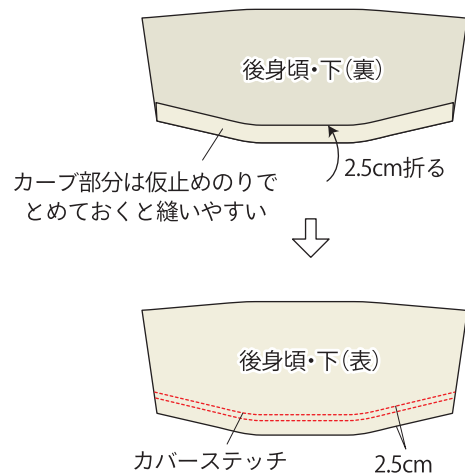
Mサイズ バスト:112cm 身丈(前):57.5cm
(後):62.5cm
Lサイズ バスト:124cm 身丈(前):60.5cm
(後):65.5cm

【下準備】※見返し裏に接着芯を貼ります。

1. 裾の始末

カバーステッチ 左・右の2本針使用(針間6mm) 差動N 送り目3

前身頃と後身頃・下の裾をアイロンで縫い代分2.5cm裏側に折り上げます。表側を上にして端から2.5cmのところにカバーステッチをかけます。



2.見返しをつくる

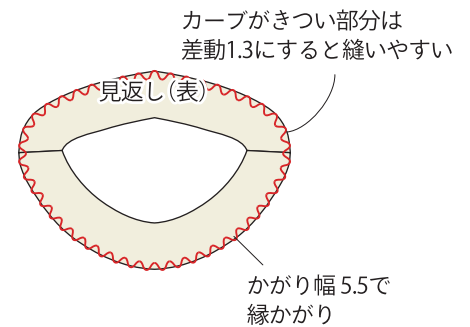
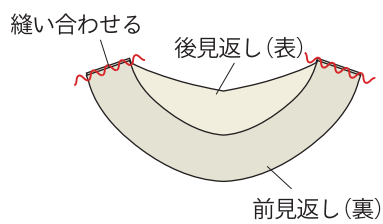
2本針4本糸ロック

差動N/1.3

かがり幅7.5/5.5

送り目2.5

見返しを中表に合わせます。肩線で【差動N・かがり幅7.5】で縫い合わせます。縫い代は前身頃側に倒します。
【かがり幅5.5】に変更して見返し奥をかがります。カーブ部分は【差動を1.3】に変更しながら縫うと縫いやすくなります。



3.後身頃をつくる

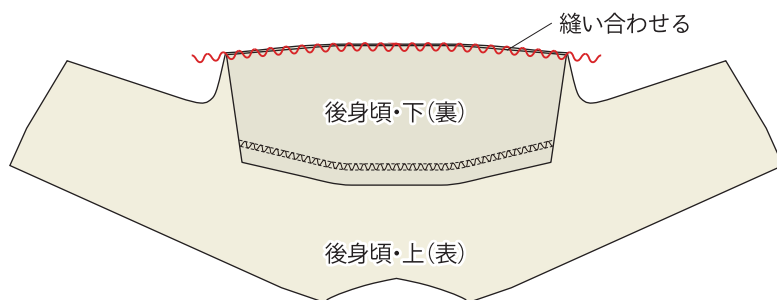
2本針4本糸ロック

差動1.3

かがり幅7.5

送り目2.5

後身頃・上と後身頃・下を中表に合わせて、縫い合わせます。縫い代は上側に倒します。



4.肩を縫い合わせる

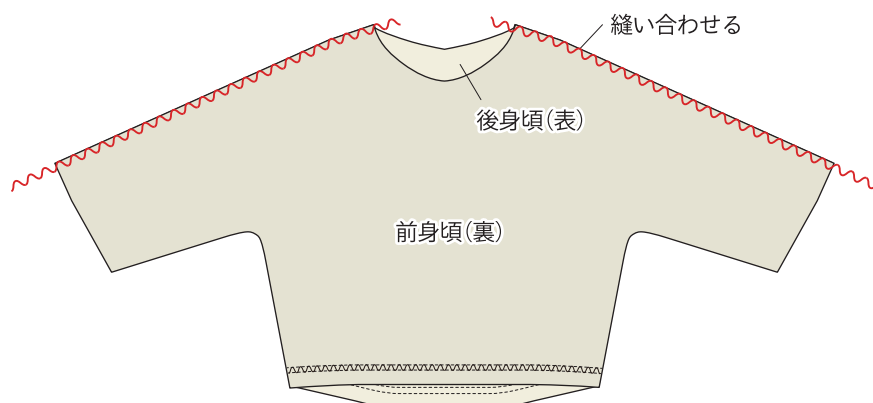
2本針4本糸ロック

差動1.3

かがり幅7.5

送り目2.5

前身頃と後身頃を中表に合わせて、前身頃を上にして肩線を縫い合わせます。縫い代は後身頃側に倒します。



5.袖口のタックをつくる

2本針4本糸ロック

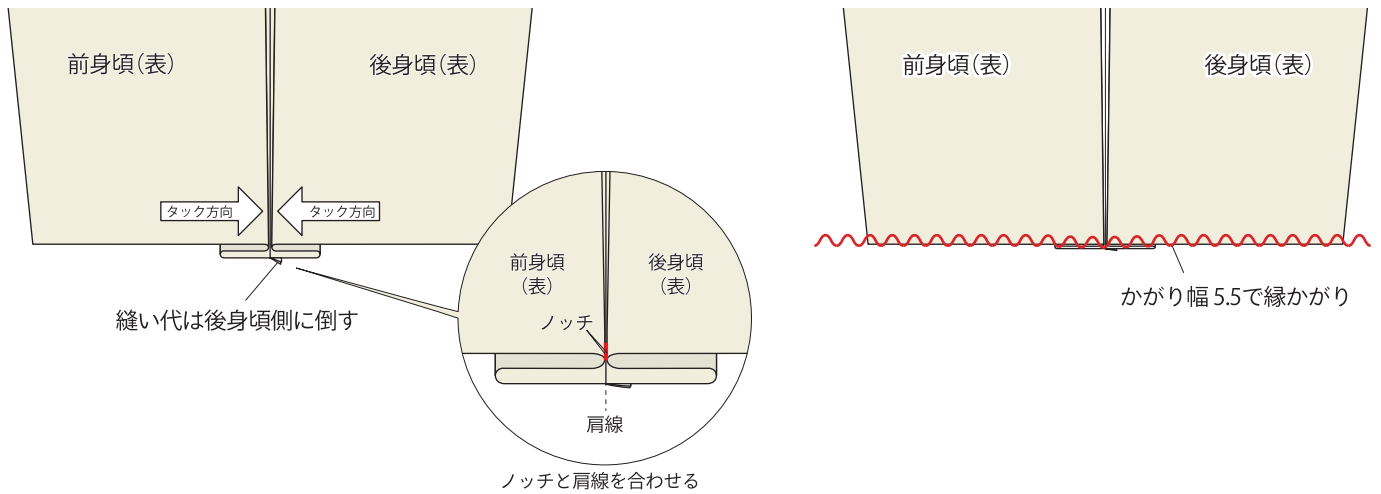
差動1.3

かがり幅5.5

送り目2.5

※メスロック

袖口のタックを下図のように肩線とタックが重なるように折りたたみ、かがり幅を5.5にして仮縫いしておきます。もう片方も同じようにします。



6.袖下と脇を縫い合わせる

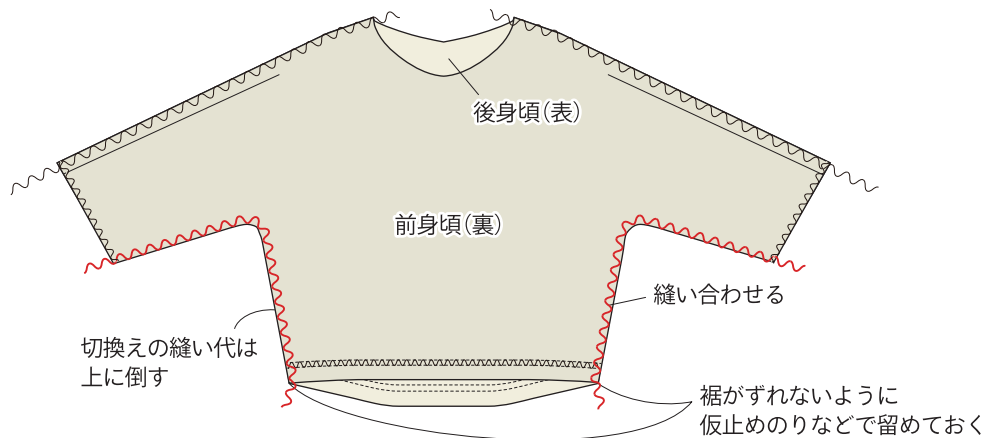
2本針4本糸ロック

差動1.3

かがり幅7.5

送り目2.5

前身頃と後身頃を中表に合わせて、前身頃を上にして袖下と脇を縫い合わせます。裾がずれないように仮止めのりなどでとめておきます。縫い代は後身頃側に倒します。



7.見返しをつける

2本針4本糸ロック

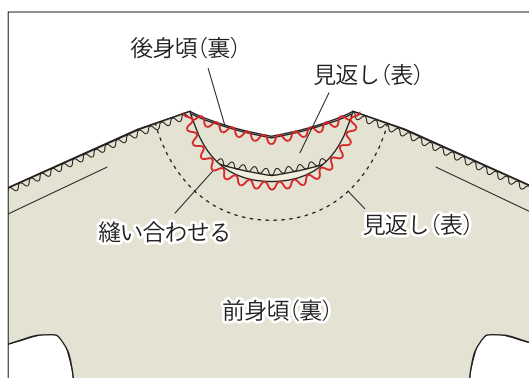
差動1.3

かがり幅7.5

送り目2.5

※縫い慣れていない方はかがり幅5.5でも可

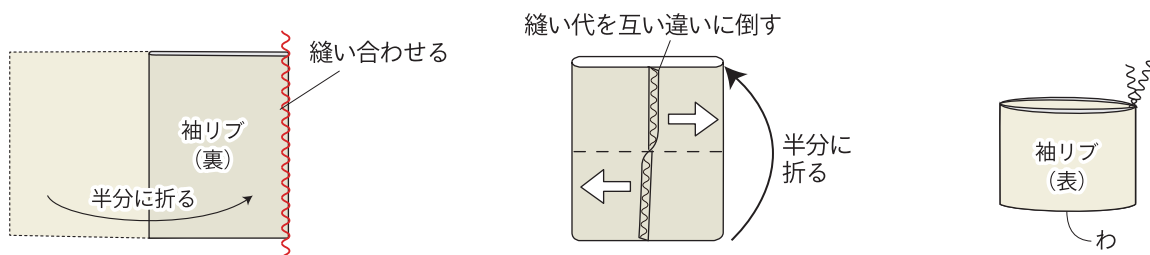
身頃と見返しを中表に合わせて、見返しを上にして縫い合わせます。肩線の縫い代は身頃を後ろ側、見返しを前側に倒して互い違いにします。見返しを返して身頃より1mm控えてアイロンをかけます。



8.袖リブをつくる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

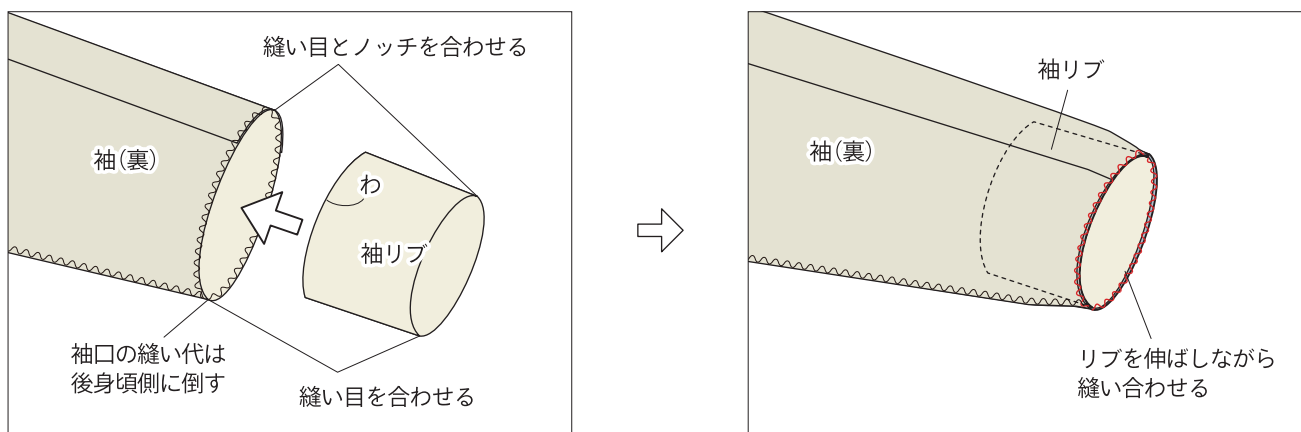
袖リブを中表に縫い合わせて、輪にします。半分に折り、形を整えます。縫い代は互い違いに倒します。同じようにもう1つ作ります。



9.袖リブをつける

2本針4本糸ロック	差動1.5	かがり幅7.5	送り目2.5	※メスロック
-----------	-------	---------	--------	--------

裏返した袖口に袖リブを中表になるように入れます。袖下の縫い目と袖リブの縫い目、ノッチをそれぞれ合わせます。袖リブを上にして袖下から1周縫います。袖口よりも袖リブが少し短いので、リブを少し伸ばしながら縫います。縫い終わりはメスロックして重ね縫いします。



10.縫い代・空環の始末

4本糸ロックの空環はとじ針で縫い目の裏面に2~3cm位通して糸を切ります。裾の脇の縫い代は後身頃側に倒して手でまつりとめるか、直線ミシンで縫いとめます。見返しを身頃の肩線の縫い代に縫いとめます。